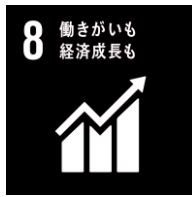


刈谷市政記者クラブ同時



本事業は、SDGsの「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。

2024年1月12日(金)
あいち産業科学技術総合センター
産業技術センター総合技術支援・人材育成室
担当 山下、佐藤、夏目
ダイヤルイン 0566-45-5640
愛知県経済産業局産業部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 岡田、田中
内線 3388、3380
ダイヤルイン 052-954-6347

中小企業のための「IoT実装技術研修」の参加者を募集します

モノとモノをインターネットでつなぐIoT(Internet of Things)は、自動車産業を始め、多くの製造現場に広がってきています。IoTによって機械設備のコントロールや在庫の見える化などができるため、生産性向上やコスト削減を図ることが可能になります。IoT普及の大きな波にどう対応するか、またどのように活用するかが、今後の中小企業の経営に大きな影響を及ぼします。

そこで、あいち産業科学技術総合センター産業技術センター(刈谷市。以下、「センター」という。)では、中小企業のための「IoT実装技術研修」(3日間)を開催します。研修では、IoT機器を利用してセンサーデータの蓄積・データ分析、IoTシステム構築を実際に体験していただきます。

参加費は無料です。多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 日時

2024年2月6日(火)から2月8日(木)の3日間 各日午前9時20分から午後5時まで
(受付開始：午前9時)

2 会場

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 1階 講堂
刈谷市恩田町一丁目157番地1 電話：0566-45-5640(ダイヤルイン)

3 内容

IoTの概要から、^{ラズベリーパイ}Raspberry Pi^{※1}を用いたデータ収集、クラウド^{※2}上へのデータ送信方法・分析・予測、通知手法を学びます。実際にIoTデバイスを実装することで、リアルタイムで遠隔監視できるシステム構築を体験します。

(1) Raspberry Piを用いたデータ収集

- ・カメラによる画像撮影
- ・温湿度センサによる環境データ収集

(2)クラウドへデータ蓄積・分析、通知

- ・収集データをAzure^{※3}へ送信
- ・Azure上で画像識別、結果の通知

(3)IoTシステムの構築体験

講師：株式会社富士通ラーニングメディア

ナレッジサービス事業本部
ゆうき ようへい
結城 陽平 氏

4 対象

IoTの導入を検討しており、かつ、過去にセンターで実施したIoT実装技術研修を受講していない県内中小企業の実務担当者。

※研修は、3日間とも参加できる方のみ参加可能です。

※同一企業からの参加は1名とします。

5 定員

10名(申込先着順)

6 参加費

無料

7 申込方法

メールでお申込みください。

件名を「IoT実装技術研修参加希望」とし、会社名、所属、氏名、会社住所、電話番号、メールアドレスを記入の上、「9 申込み・問合せ先」までお送りください。

申込後にセンターから確認メールを返信します。

8 申込期限

2024年1月29日(月) 午後5時

申込期限前でも定員になり次第締め切ります。その際はセンターのWebページでお知らせします。参加決定者には、申込期限後にメールで受講証を送ります。

URL：<https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>

9 主催

愛知県、愛知工研協会

10 申込み・問合せ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター
総合技術支援・人材育成室(担当：山下、佐藤、夏目)
刈谷市恩田町一丁目157番地1
電話：0566-45-5640(ダイヤルイン)
メール：cts-hrd@aichi-inst.jp

【用語説明】

※1 Raspberry Pi

イギリスのラズベリーパイ財団によって開発されている名刺サイズのコンピュータ。元々は教育用途であったが、安価に入手できる高性能なIoT機器として、個人利用に留まらず、企業が業務の効率化やIoT化に活用することも多くなってきた。

※2 クラウド

インターネットなどのネットワークを通じて利用するサービスの総称。「クラウド・コンピューティング」と言う。メールの送受信などのソフトウェアを利用できるサービス、アプリケーションを構築する開発環境を利用できるサービスなどがある。

※3 Azure

マイクロソフト社が提供しているクラウド・コンピューティングサービス。正式名称は「Microsoft Azure」。